

令和５年第２回評議員会（定時評議員会） 議事要旨

1 開催年月日 令和５年６月５日（月）午後１時３０分～午後２時４７分

2 開催場所 品川区立総合区民会館 中会議室（６階）

3 出席者 評議員総数 １１人

出席評議員 ９人

市川信之助 大倉 考裕 小口江美子

都丸 繁 新妻佐江子 橋本 夏代

長谷川雅一 原 道子 松本 常広

欠席評議員 ２人

丹治 勝重 橋本久美子

出席理事 ３人

理事長 中川原史恵 副理事長 松浦 啓雄

常務理事（事務局長） 中山 武志

出席監事 ２人

一之瀬由明 和田 正幸

4 議長 市川信之助

5 決議事項 第１号議案 令和４年度収支決算の承認について

第２号議案 任期満了に伴う役員の選任について

6 報告事項 報告第１号 令和４年度事業報告について

報告第２号 評議員の選任について

7 議事の経過の要領およびその結果

定刻、事務局長が本評議員会は定款第１９条第１項に定める定足数を満たしており、適法に成立している旨を告げた。議事に入る前に、事務局長より４月１日付けの事務局体制の変更および事務局職員の人事異動の紹介を行った。続いて、定款１８条第１項の規定に基づき、出席した評議員の互選により市川信之助氏を議長に選出した。

同氏が議長席につき開会を宣した後、理事長からの挨拶に続き、議長が議事録署名人として新妻佐江子氏と橋本夏代氏の2人を指名し、その後議事に入った。

(1) 第1号議案 令和4年度収支決算の承認について

(2) 報告第1号 令和4年度事業報告について

議長は、第1号議案と報告第1号は相互に関係があるため一括説明する旨を告げ、了承された。これを受けて報告第1号を文化振興課長から、続いて第1号議案について管理課長から説明がなされた。

その後和田監事から令和4年度監査報告を受けた。

<監査報告内容>

令和4年度の事業執行状況および会計処理ならびに財産の管理運用について、事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書等、決算に関する書類と、関係諸帳簿および証拠書類に基づき監査を実施したところ、適正に執行、処理されていた。なお、次の二点について意見を述べた。

まず、令和4年度は、施設利用料納付にキャッシュレス決済を導入するなどサービス向上に努められたこと、また区内の文化施設との連携を深めるなど、新たな事業展開をされたことについては高く評価する。

また、決算の表記については、関係法令等も踏まえ、より分かりやすさや正確さに配慮して欲しい。

以上の説明後、満場一致の決議により第1号議案は可決され、報告第1号は了承された。

(3) 第2号議案 任期满了に伴う役員の選任について

議長は第2号議案を上程し、事務局長より新役員が公益財団法人における役員の法律上の欠格事項に該当しないこと、定款第23条第3項、第4項および第5項の要件を満たしている旨の説明がなされた後、議長は下表の者をそれぞれ指名し、これらの者につき賛否を諮ったところ全員異議なくこれに賛成したので、下表のとおり選任することを可決した。

(公益財団法人品川文化振興事業団役員選任名簿)

理事（任期満了に伴う選任）

任期：令和５年６月５日から令和６年度の最終の定時評議員会の終結時まで

	氏 名	役 職 等
再 任	井 上 裕 之	品川間税会会長
	高 林 正 敏	前区政協力委員
	鳥 山 玲 子	日本画家
	中川原 史恵	公益財団法人品川文化振興事業団理事長
	中 山 武 志	公益財団法人品川文化振興事業団事務局長
	根 本 佳 子	音楽家
	松 浦 啓 雄	荏原法人会役員
	村 林 慶 一	一般財団法人六行会理事長
	和 氣 正 典	品川区副区長
新 任	野坂 真理子	弁護士

監事（任期満了に伴う選任）

任期：令和５年６月５日から令和８年度の最終の定時評議員会の終結時まで

	氏 名	役 職 等
再 任	和 田 正 幸	品川区区政相談員
新 任	有 我 康 子	公認会計士

（４）報告第２号 評議員の選任について

事務局長より評議員１人の任期途中の退任に伴う選任の説明がなされ、下表のとおり選任することが了承された。了承の後、新評議員から挨拶があった。

新評議員

任期：令和５年５月３１日から令和５年度の最終の定時評議員会の終結時まで

氏 名	備 考
松 本 常 広	品川区議会議員

旧評議員

氏 名	備 考
田 中 奏 香	品川区議会議員

令和5年4月30日付で辞任届受理

(5) その他

評議員より次の発言があった。

〈評 議 員〉 トット文化館は、耳の聞こえない人たちの作業所や公益事業としてろう者劇団を持っている。令和3年に品川区が手話言語条例を制定され、全国でも手話は言語であるという動きが広まっている。柿落としの際にろう者劇団が呼ばれることもあり、また、次の世代の演者の養成のために全国を回っている。品川区を拠点としている団体として、品川文化振興事業団とも今後さらに協力協働して切磋琢磨していければと思っている。

事務局より、今後予定されている公演事業やメイプルセンター7月期の講座内容の報告があった。

この定時評議員会をもって退任される一之瀬監事から挨拶を頂いた。

以上をもって議事の全部の審議を終了し、議長は午後2時47分閉会を宣し解散した。